

令和6年度 上田市塩尻小学校 学校自己評価（最終報告）

1.結果

※以下の表は、「そう思う」「だいたいそう思う」の合計をパーセントで示したものです。
※項目については、子どもの項目を中心に記載しています。

R6 中間結果との比較

赤：向上 青：低下
白：同値

	項目	保護者	児童	職員
1	学校は楽しいですか。	100	94.2	100
2	気持ちの良い挨拶ができましたか。	83.1	87.1	71.4
3	他のクラスや学年のひと、仲良く遊んだり生活したりすることができましたか。	88.7	83.2	85.7
4	授業では、楽しいことや、やってみたいことを見つけられましたか。	90	92.2	100
5	授業では、友達や先生の話をよく聞くことができましたか。	92.9	90.9	71.4
6	授業では、よく考えて発言することができましたか。	68.1	71.6	57.1
7	授業で、自分の考えを文章に書いて伝えたり、まとめたりすることができましたか。	74.3	83.2	57.1
8	授業の最後に、学習を振り返ることはできましたか。	72.1	78.7	100
9	授業は分かりやすいですか。／分かりやすい授業づくりを心掛けていますか。（職員）	97.1	98.1	100
10	家庭学習は忘れずに取り組むことができましたか。	92.9	88.3	80
11	学校で体を動かすことが、楽しくできましたか。	90.2	89.6	85.7
12	清掃をしっかりすることができましたか。／お子さんは、ご家庭でお手伝いや仕事をしていますか。（保護者）	70.4	96.1	100
13	先生はあなたのいいところを認めてくれますか。	97.2	90.9	100
14	学級みんなでやりとげて嬉しかったことはありますか。 ※児童、職員のみ実施		96.1	100

2.考察

- ・項目1～3については、若干の増減はあるものの、おおむね望ましい結果であった。
- ・項目4では保護者と児童の2者の値は中間報告より低い結果であった。より子どもたちそれぞれの課題や思いに寄り添った授業の構築が必要である。
- ・項目5、6が向上するために「対話」を重視した授業づくりを目指してきたが、まだ子どもたちの学びには反映しきれていないことがわかった。自分の疑問をきっかけに、子どもたち相互が対話できる授業づくりを目指していきたい。
- ・項目8について、職員の「振り返り」に対しての意識は高まったが、子どもたちの「振り返り」の意識はそれほど高くないことがわかった。1時間の授業または単元の節目で自分たちの学びを確かめる時間の確保が必要である。
- ・項目11について、季節による影響もあると思うが、寒い季節でも子どもたちが進んで体を動かす活動や遊びについて考えていきたい。
- ・全体を見て、保護者・児童ともに肯定的な評価であった。学校に協力的な保護者の方々、非常に落ち着いて素直な子どもたちの姿を裏付ける結果であったと考えられる。今後も子どもたちのさらなる成長のため、生き生きと学べる学校づくりを心がけていきたい。